中部地域で牛の予防注射を終了！！

山口農林事務所畜産部
平成22年5月31日

例年実施している牛の流行性感冒（夏風邪）と異常産（流死産）の予防接種を平成22年４月から開始し、管内全域でほぼ終了しました。

何れの予防注射も吸血昆虫が媒介する疾病であり、蚊が活動を開始する夏までに取り組み、約2,000頭に注射を行いました。

併せて、口蹄疫を始め国内発生中の伝染病についての情報提供や暑熱事故防止などの飼養衛生管理についても、リーフレット作成し指導を行いました。

牛に予防接種を実施

疾病予防・飼養管理指導